



# 外国人ドライブ観光の促進に向けた提案

## 話題提供



北海道科学大学

© Hokkaido University of Science All Rights Reserved.

工学部 都市環境学科  
石田 眞二

## 講演の流れ

1. 北海道の都市の観光力からみた滞在地と訪問地の違い
2. 新千歳空港と旭川空港を拠点とする観光ルートの違い
3. 地域活性化プロジェクト事例紹介
4. 新しい知見を生むためのビッグデータの取り扱い方



# 1. 北海道の都市の観光力からみた滞在地と訪問地の違い



## 観光力を表す指標

### 観光客がもたらす消費額

客層	消費額単価(円)	ウェイト(係数)
日帰り客	3,256	0.22
日本人宿泊客	14,835	1.00
外国人宿泊客	19,538	1.32

日本政策投資銀行(DBJ)調べ

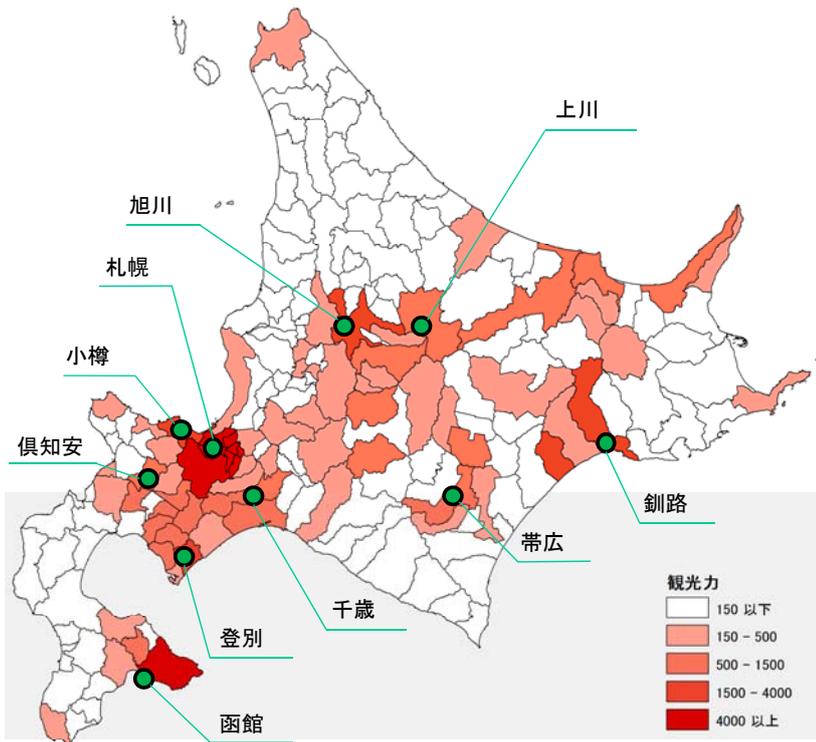
### 各市町村の観光力

日帰り客数 × 0.22 + 日本人観光客数 × 1.00 + 外国人観光客数 × 1.32

そもそも、観光力とは？

言葉はなんとなく理解できるが、定義が無い

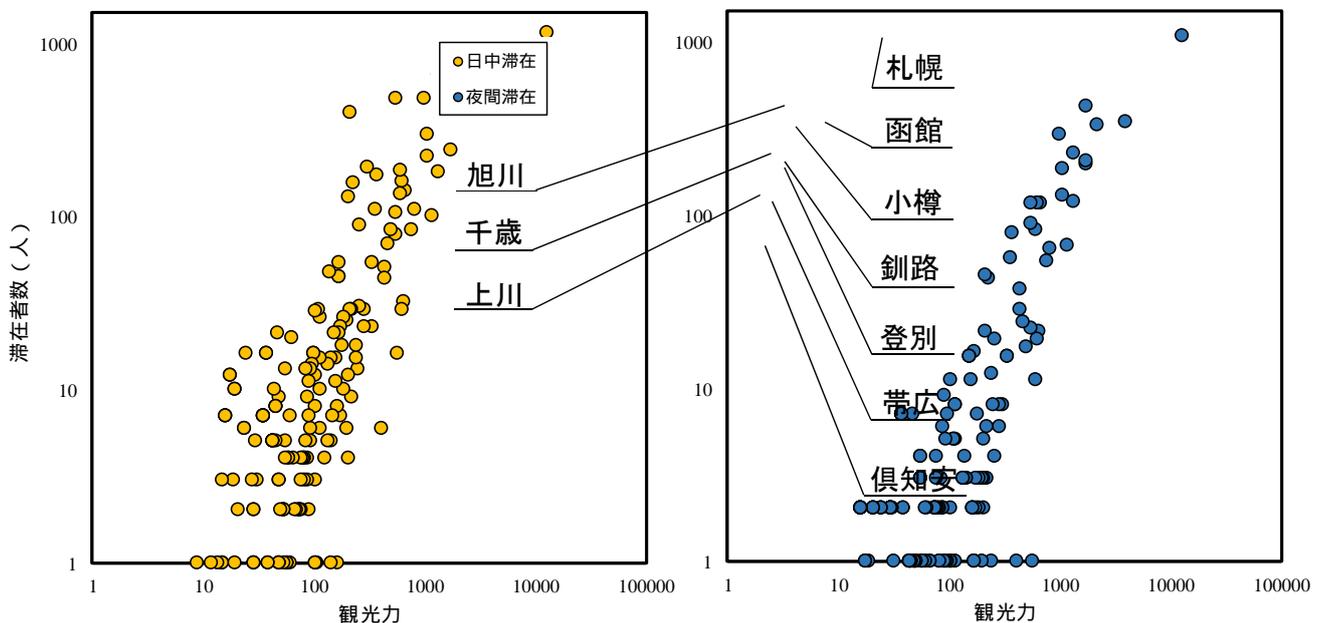
# 市町村別「観光力」のヒートマップ



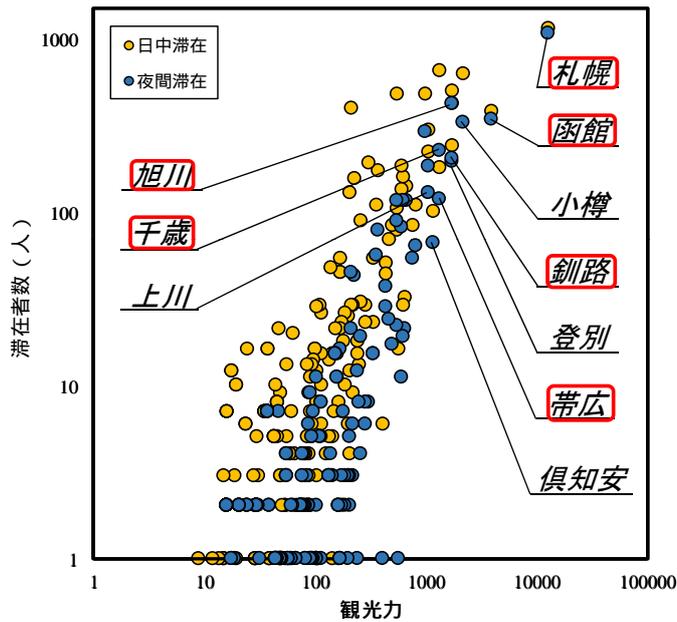
都市名	観光力
札幌市	12983
函館市	4016
小樽市	2195
登別市	1776
釧路市	1764
旭川市	1752
帯広市	1351
千歳市	1338
倶知安町	1203
上川町	1075

## 観光力と昼夜別滞在者数の関係

日本政策投資銀行の「観光力」とナビタイムジャパンのビッグデータとの関係から、インバウンド観光の影響力を分析



# 各都市の定着率

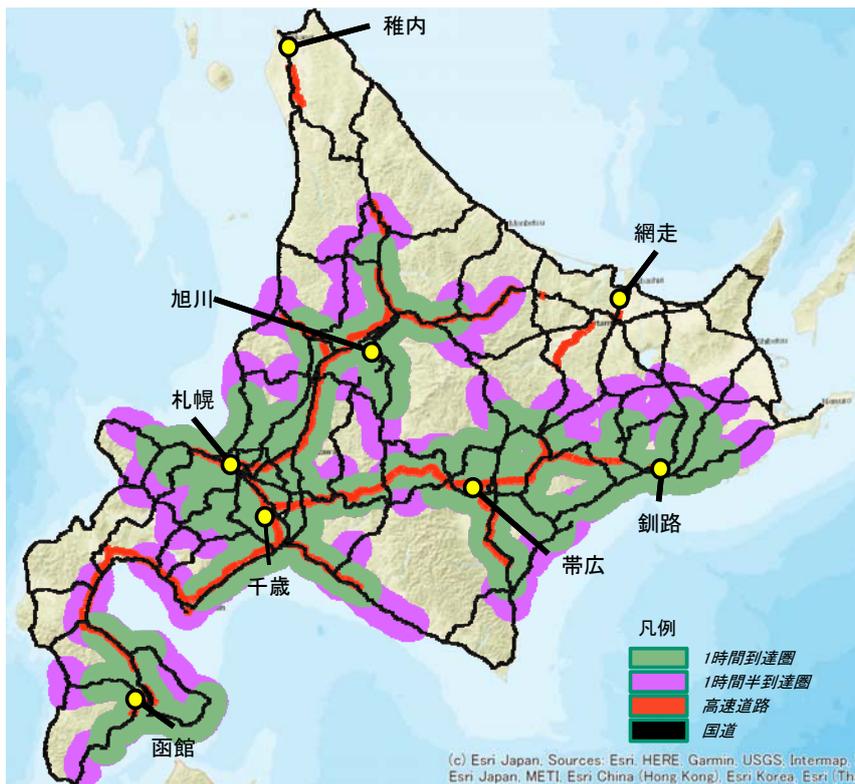


     : 空港がある都市

都市名	観光力	定着率(%)
札幌市	12983	95
函館市	4016	89
小樽市	2195	53
登別市	1776	46
釧路市	1764	84
旭川市	1752	85
帯広市	1351	65
千歳市	1338	35
倶知安町	1203	65
上川町	1075	59

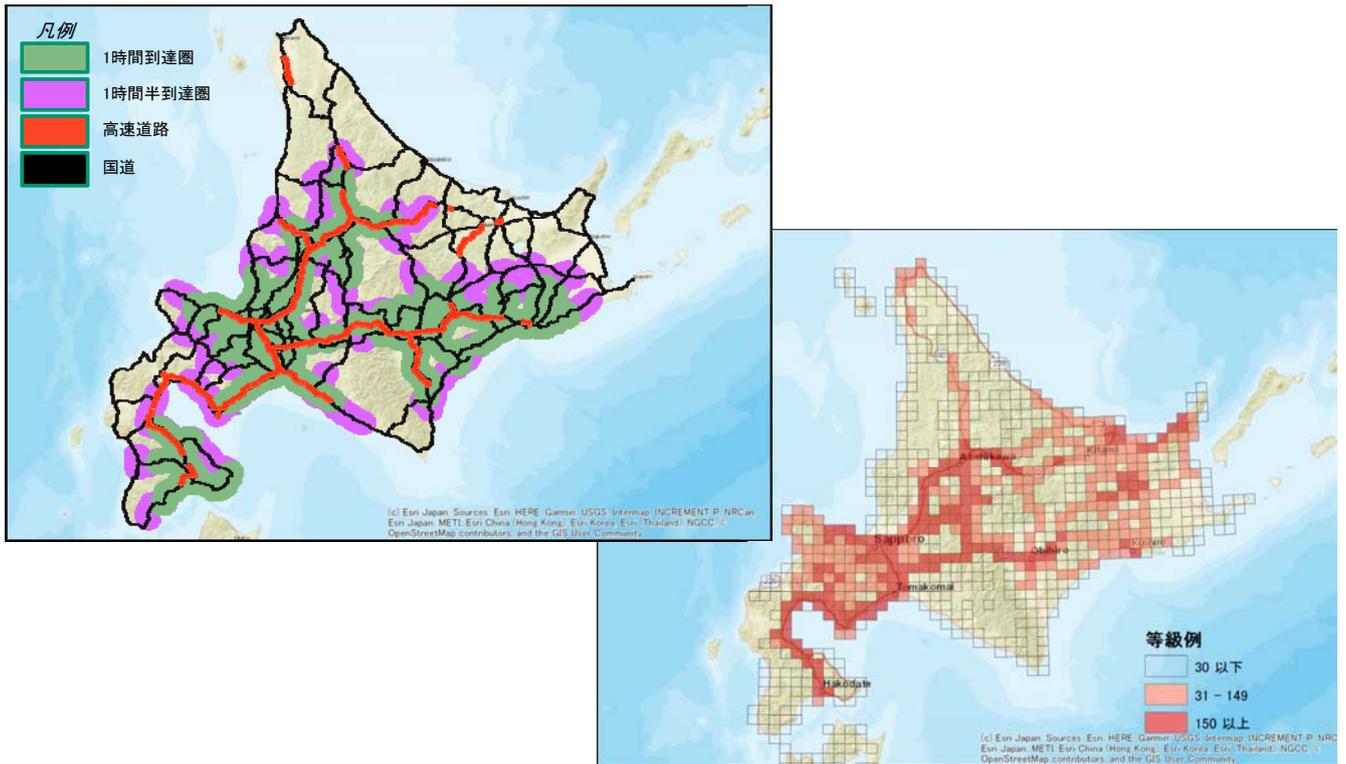
定着率は、夜間滞在者数を日中滞在者数で割って算出

# 空港を拠点とした時間到達圏

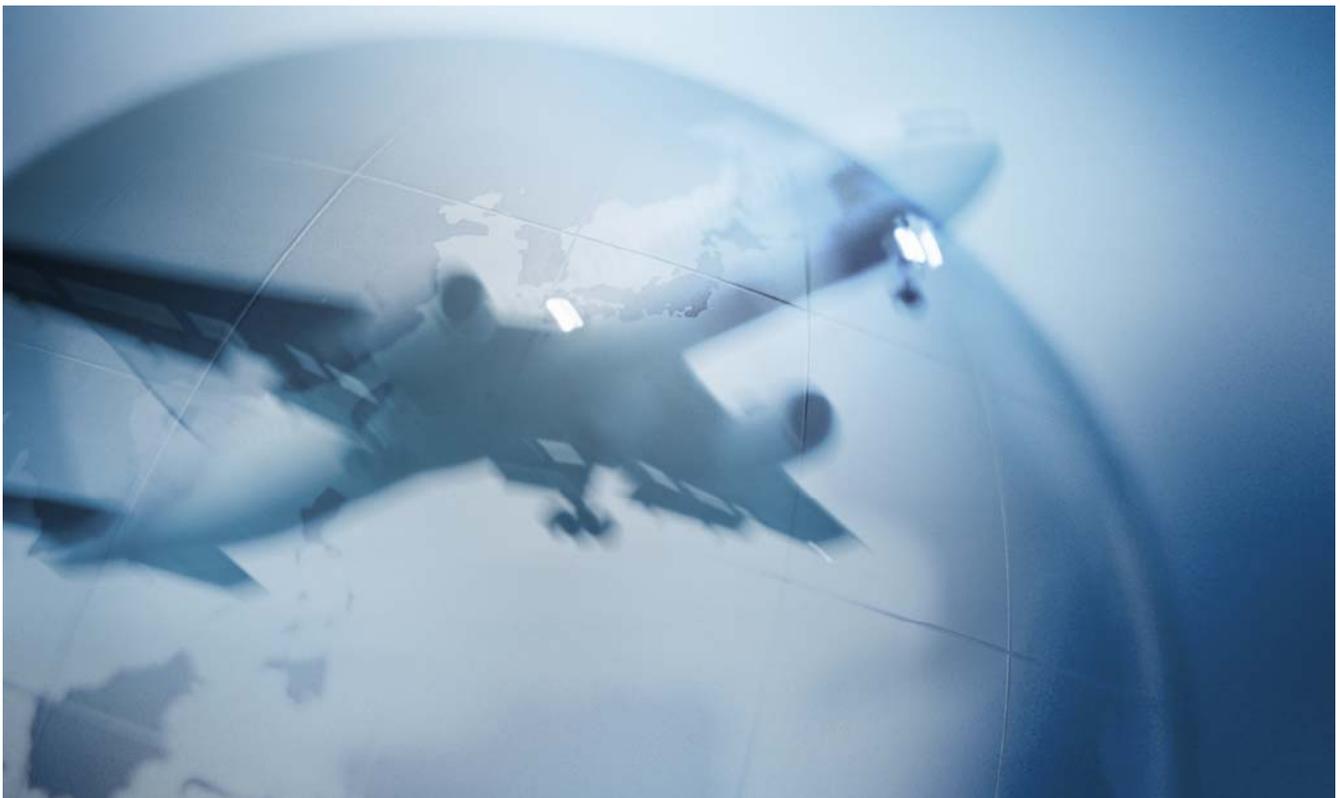


(c) Esri Japan, Sources: Esri, HERE, Garmin, USGS, Intermap, I  
Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), Esri Korea, Esri (Tha

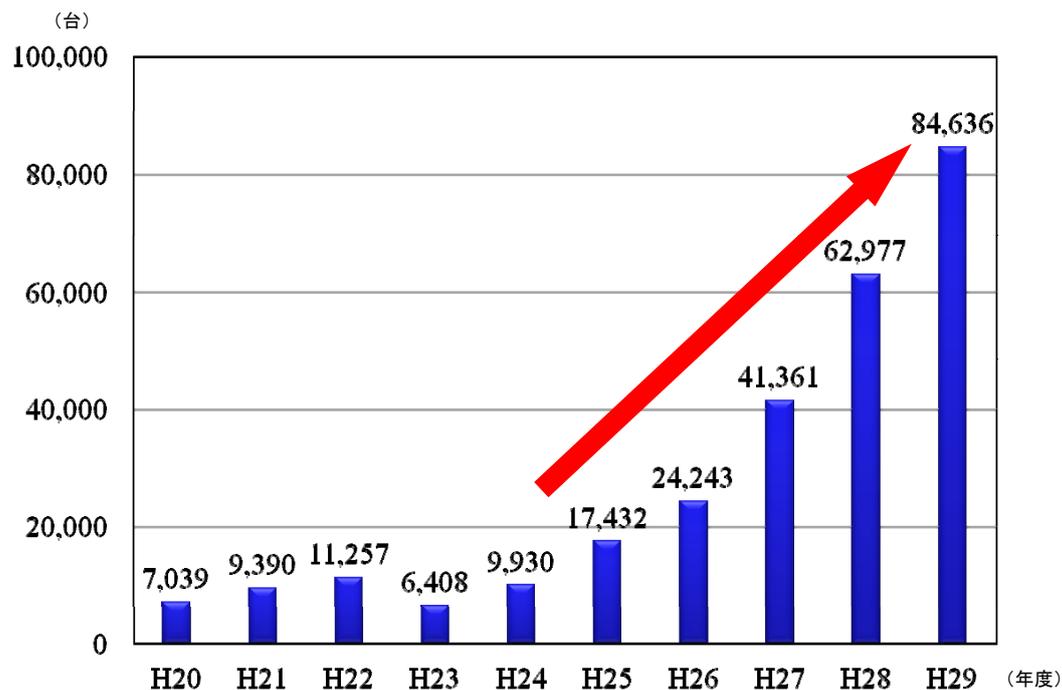
# 時間到達圏と道路ネットワークの関係



## 2. 新千歳空港と旭川空港を拠点とする観光ルートの違い



# 北海道の外国人レンタカー貸渡台数の推移



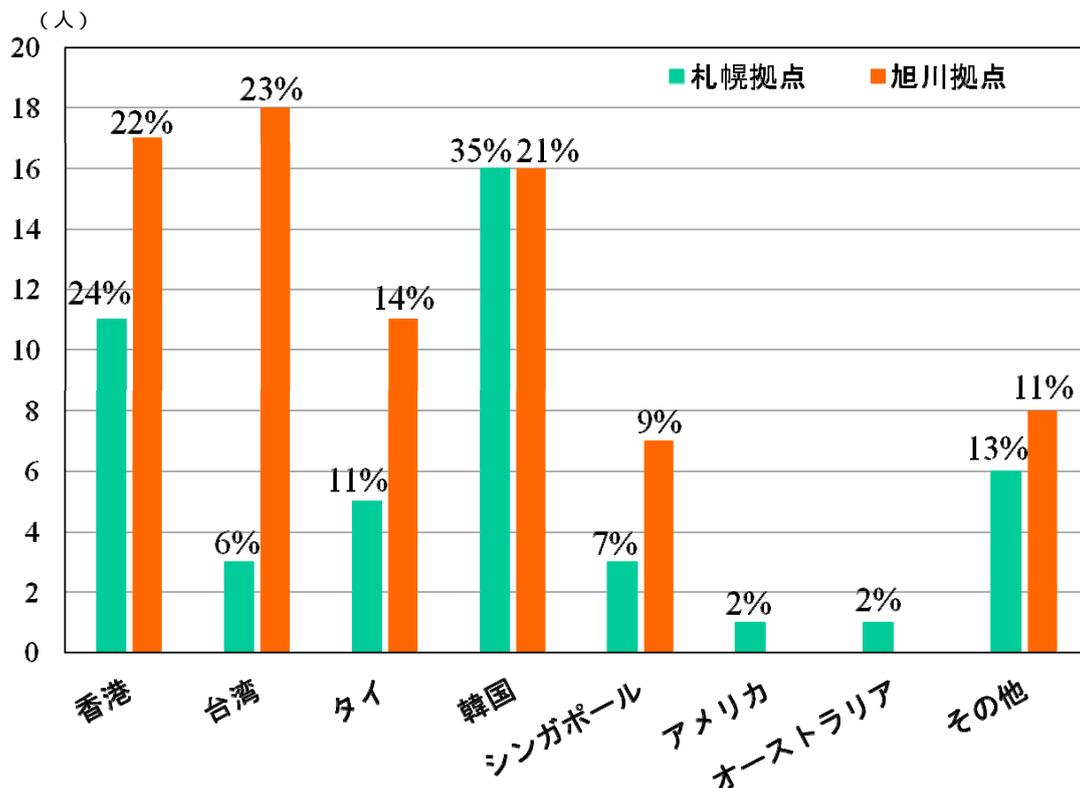
# 調査実施場所

場所	新千歳空港すずらん店
期間	10月24日～10月30日 (7日間)
アクセス	空港から約10分
回答数	46組
国際線就航国	韓国, 台湾, 中国, 香港, タイ, ロシア マレーシア, アメリカ シンガポール, フィリピン

場所	旭川空港店・旭川駅前店
期間	7月21日～8月4日 (10日間)
アクセス	旭川空港から約5分 JR旭川駅から徒歩2分
回答数	77組
国際線就航国	韓国, 台湾, 中国 (季節便を含む)

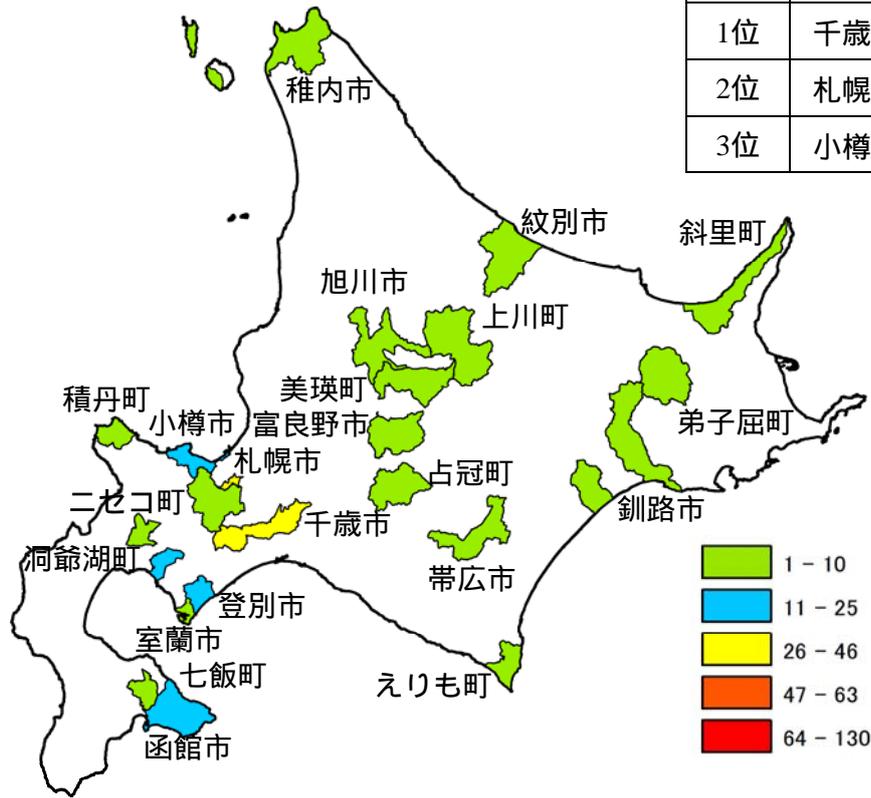


## 回答者属性



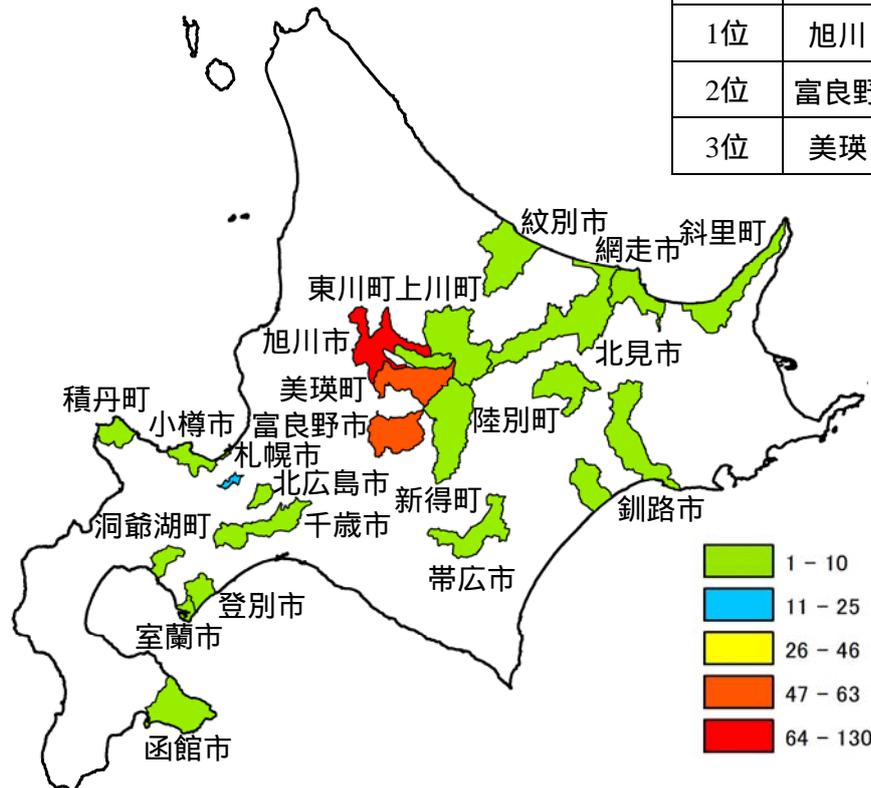
## 訪問地(新千歳AP利用者)

順位	地名	組数
1位	千歳	46
2位	札幌	33
3位	小樽	23

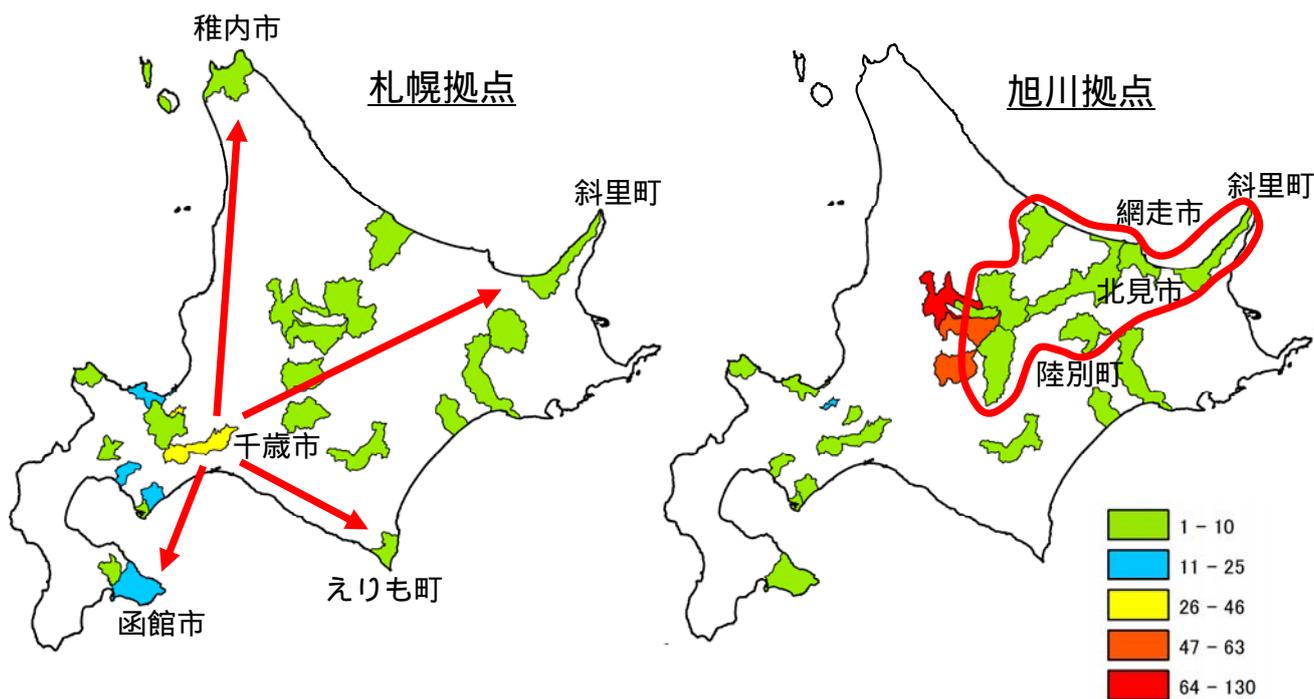


## 訪問地(旭川AP利用者)

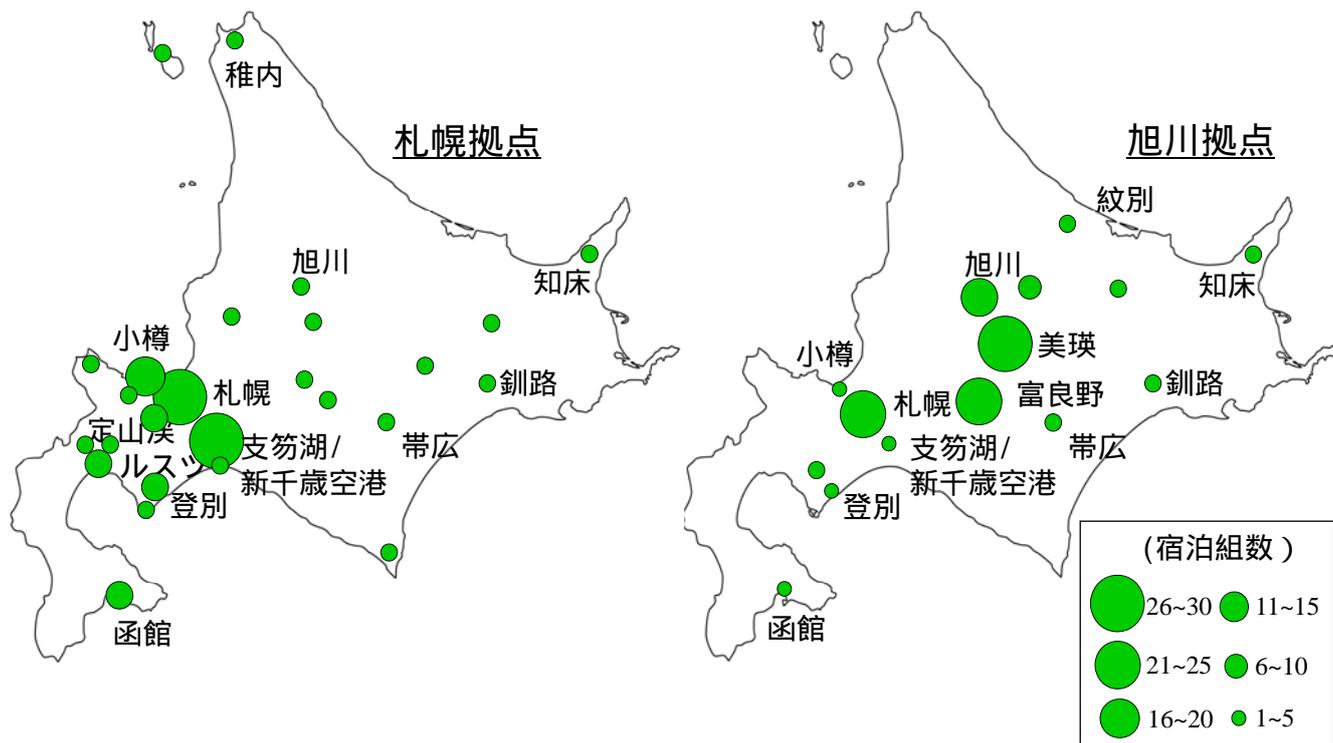
順位	地名	組数
1位	旭川	130
2位	富良野	63
3位	美瑛	59



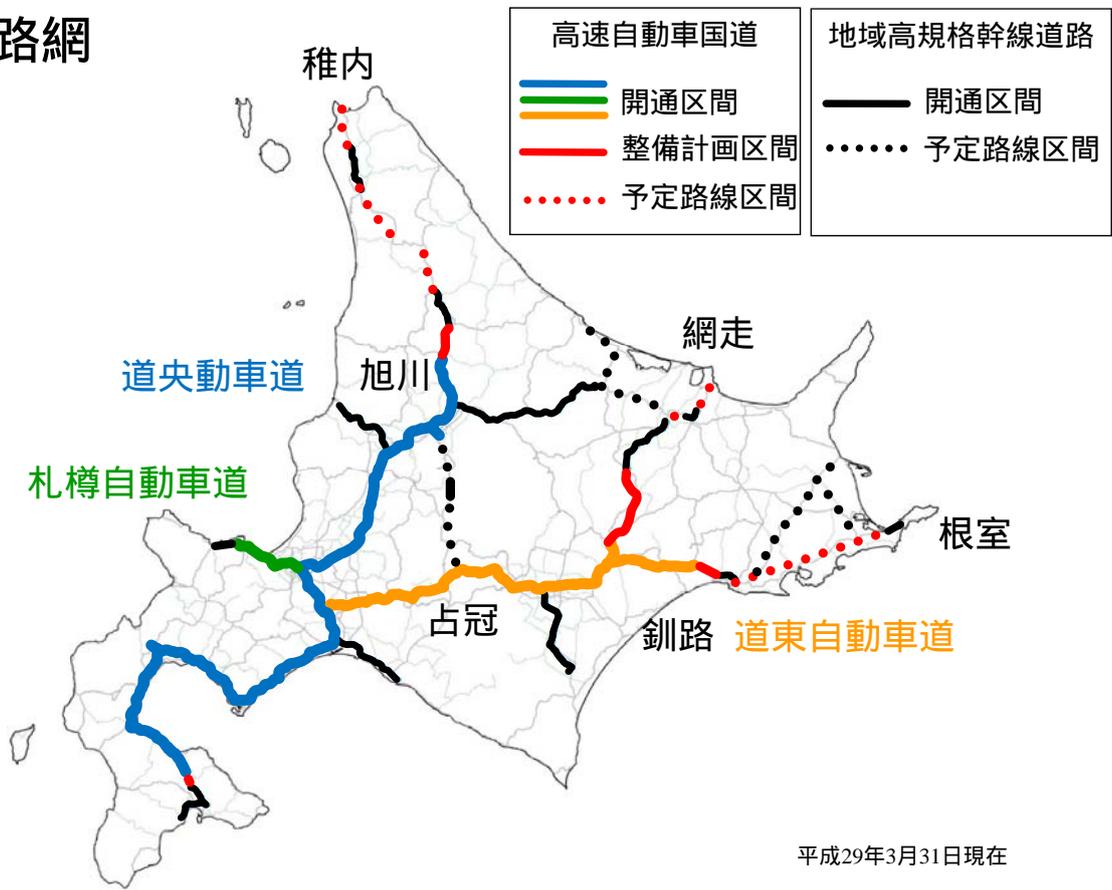
# 訪問地（札幌拠点と旭川拠点の比較）



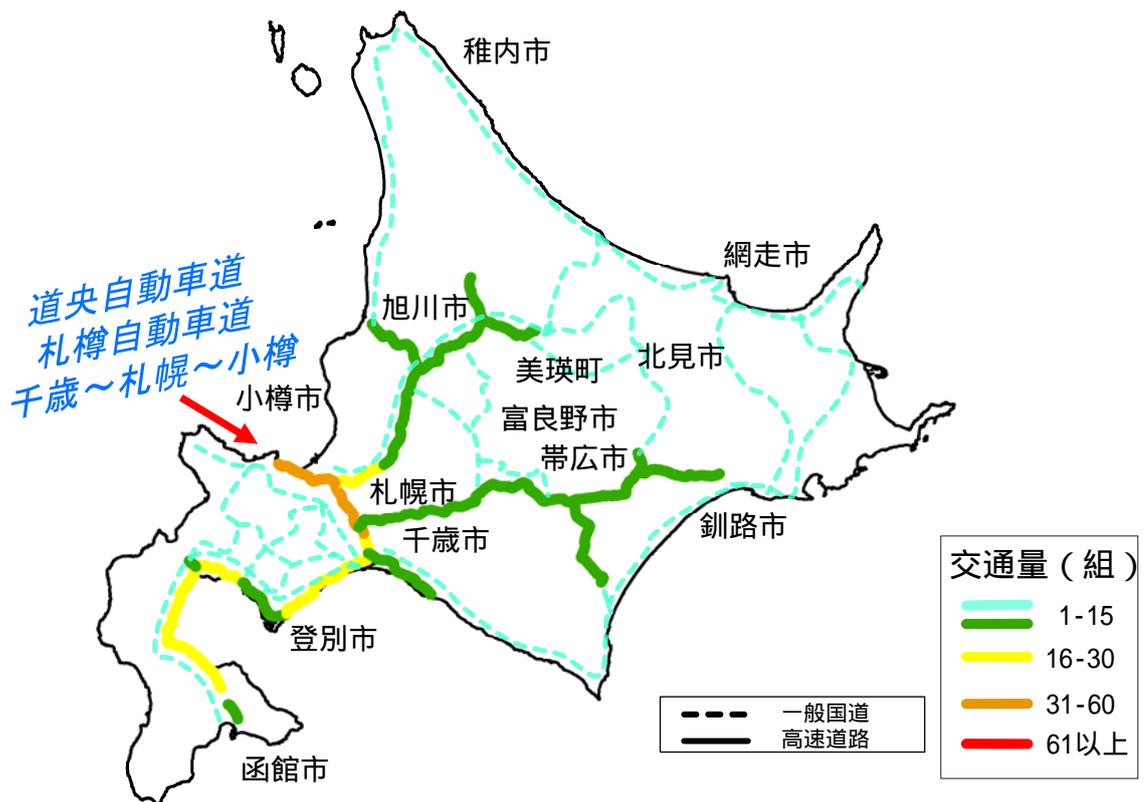
# 滞在地（札幌拠点と旭川拠点の比較）



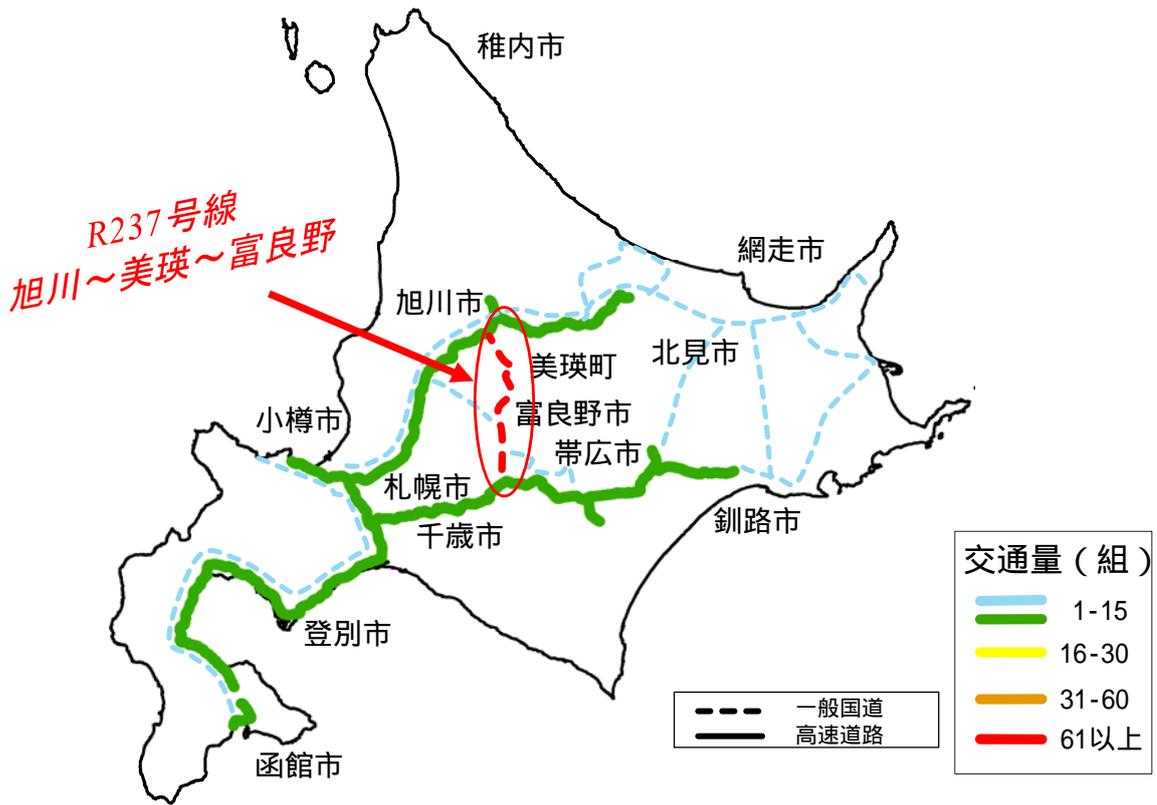
# 高速道路網



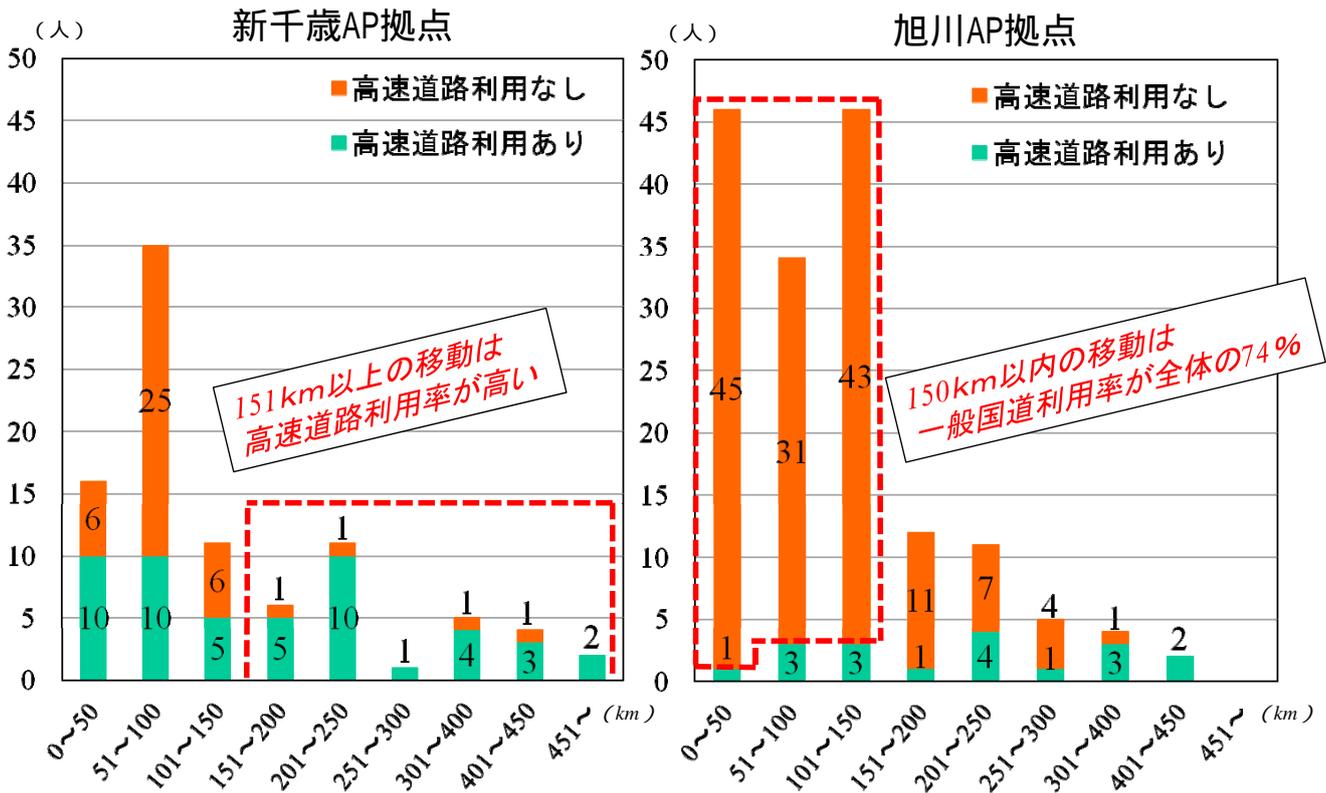
# 道路利用（新千歳AP拠点）



# 道路利用（旭川AP拠点）



# 1日の平均移動距離（札幌拠点，旭川拠点）



## 4. 地域活性化プロジェクト事例紹介

# 自分の常識は、誰かの非常識。 自分の日常は、誰かの非日常。

日常生活は文字通り日常であり、当たり前で過ごしている。目にするもの感じるもの全てが「いつもある」ものだから。

でも、毎日見ている海が山が川が草が道が建物が、そこで遊ぶ子どもたちの姿が、日々口にしている水が食べ物が、他の地域から見たら、驚きがあり新鮮で憧れると思う人がいるかもしれません。

自分にとっては特に何も感じない平凡な日常が、見る人によってはとても魅力的に見えるものがあるということを改めて意識することが、地域活性化の第一歩だと思うのです。



## 地域活性化の道へ一歩踏み出そう

## 事例にみるアクションプランの非日常化

### 1.【大分県】18市町村が連携してロケ誘致「ロケツーリズム」

▶ 今あるそのままの風景

### 2.【千葉県】たった半年で30億円の効果「ロケツーリズム」

▶ 今あるそのままの風景

### 3.【香川県】差別化事例 うどん県「ホームページ」

▶ 表現力・惹きつけ

### 4.【下川町】燻製卵「クラウドファンディング」

▶ 魅せ方・伝え方

### 5.【つくば市】モビリティロボット実験特区(体験型街探訪)

▶ 道を使う・体験する

### 6.【西小山】ミステリーツアー

▶ ストーリーを作る

### 7.【三重県南部】ユズの木の新産物(産学官連携)

▶ 産品を拡大する

# 事例にみるアクションプランの非日常化

【大分県】【千葉県】【香川県】【下川町】【つくば市】【西小山】【三重県南部】

- ✕ **新たに何かを作り出す**  
といった行為が行われているわけではありません。
- **いずれも、既にあるものを表現することや**  
**既にあるものに味付けを行っているだけです。**

## 当地の地域活性化のヒント

徹底的に「日常」を見つめ、「魅力」へ昇華させる行為が結果を導く

たとえば

ひたすらに長い道路がある  
距離を使った何かができないか

農作物・海産物は大量にある  
ゴミは出るか・副産物はあるか

水平線が見える  
そのままでも美しいじゃないか

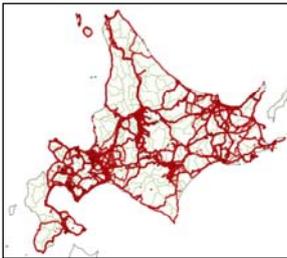
人がいない・明かりがない  
大音響が出せるじゃないか

平凡だと思ふことも、非凡なアイデア・奇抜なクリエイティブのフィルターを通してみる

## 4. 新しい知見を生むためのビッグデータの取り扱い方



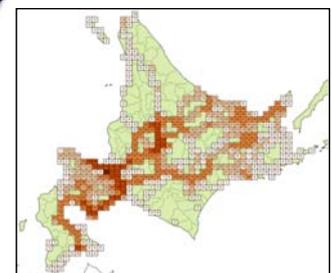
### 「*Drive Hokkaido!*」から得られる 外国人観光客のデータ

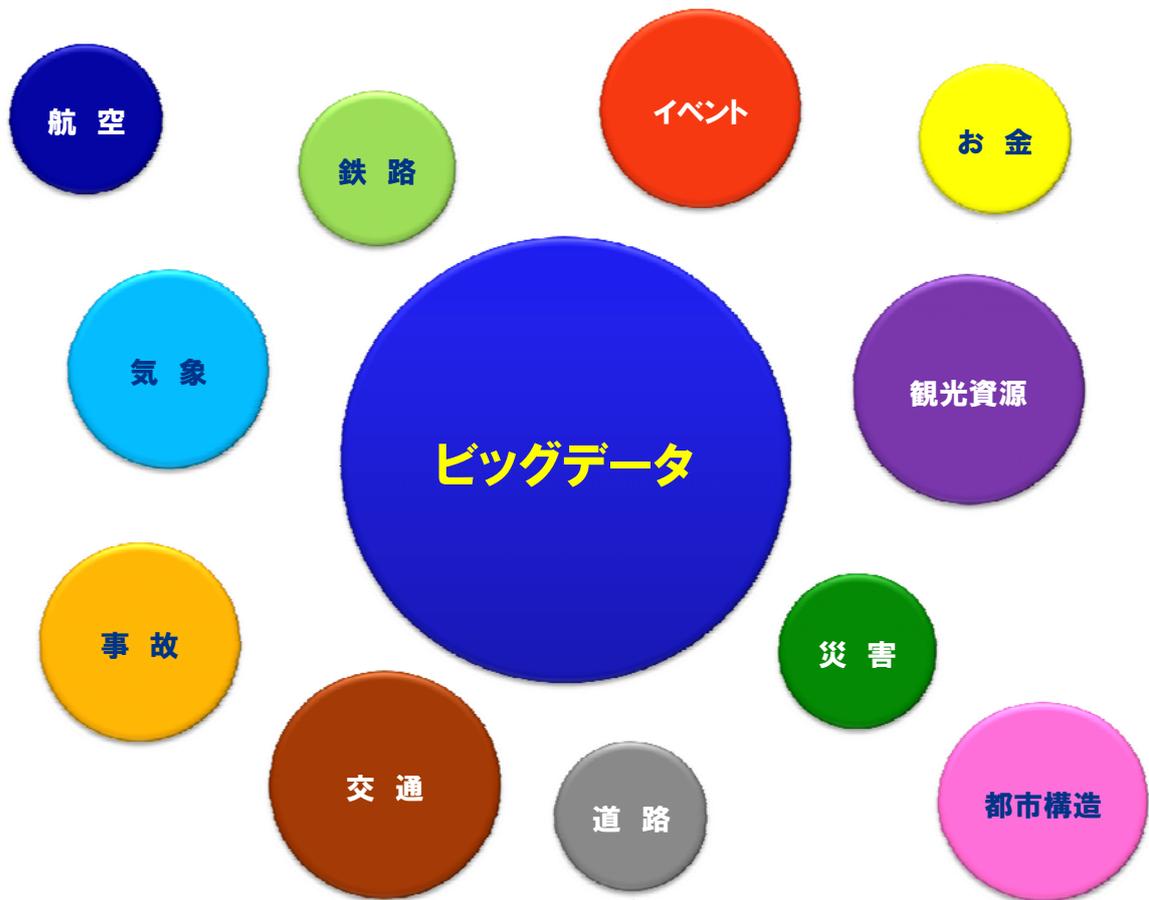


多い・少ない  
来てる・来てない

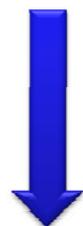
**ビッグデータ**

現象の可視化  
統計的な整理



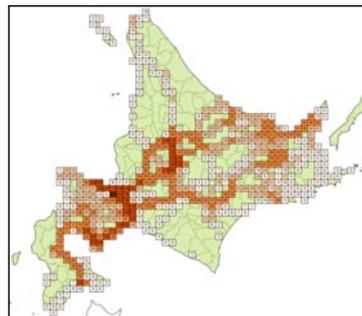
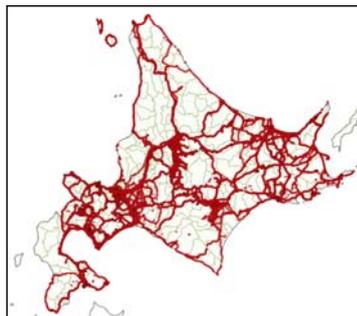


## 様々な要素・要因



コントロールできるものは何か？

## 発生している現象・状態 (ビッグデータ)



**コントロール可能な要素・要因**



**まちのビジョンや戦略の立案**



**これからの活用方法・料理方法が大切**